９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	第１学年	三友社「JOYFUL English」 東京書籍「コーパス 1800」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語基礎の授業は、中学校と高等学校の学習をスムースに繋ぐことを目的としています。身近な場面や題材に関する内容を扱い、日常的な事柄についてのコミュニケーション活動等を行いながら、基礎的な学習を行います。授業では積極的に活動に参加し、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の４つの力を伸ばしていきましょう。

・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。聞いている人にきちんと伝わるように、リズムやイントネーションに気をつけて音読活動をしましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語基礎」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・母語話者にも理解してもらえるように、英単語を正しく発音することができる。	コミュニケーション英語基礎 スピーキングテスト 英語表現Ⅰ 発表 スピーキングテスト	・自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる。	コミュニケーション英語基礎 小テスト 定期考査 英語表現Ⅰ 小テスト 定期考査	・ゆっくりはっきりと話されれば「立て」「座れ」などの短い簡単な指示を理解することができる。	コミュニケーション英語基礎 リスニングテスト 定期考査	・日常生活で使われる短い簡単な指示やレストランのメニューなどを理解することができる。	コミュニケーション英語基礎 音読テスト 定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、意思疎通や意見交換を図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理展開や表現方法を工夫しながら、英語で伝えることができる。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （4時間）	人間とは何か、他の動物と比較して考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人間と他の動物と異なることについて、発言しようとしたり、聴こうとしたりする。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・イントネーションや発音などに意識して音読する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・発音の違いに注意して英文を聞く。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・生徒とペアを組ませ、自分の好きなことやものについて質問させ合う。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現
		「外国語理解の能力」			
		・一般動詞の肯定文、疑問文や否定文を理解する。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人間とは何かについて、動物との比較から考える。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 2 （4時間）	世界の食べ物について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界と日本の朝食の違いについて知る。 ・エチオピアの主食「デフ」の食べ方を知る。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を理解し、音読できる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・世界と日本の朝食や食べる方法の違いについて、積極的に正しい知識を得ようとする。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み。 ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・一般動詞の現在形（主語が三人称単数の場合）を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コロンビアやエチオピアの料理に触れながら、日本の食文化についても理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 3 （ 4時間）	沖縄の音楽と人々の心について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・沖縄の琉球放送が主催する「さんしんの日」について理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・三線がいかに日常生活に息づいているか理解しながら、本文内容を読みとることができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・三線について、積極的に正しい知識を得ようとする。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み。 ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・be 動詞を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・三線を通して沖縄について理解を深める。 ・沖縄が抱える様々な問題についても興味を広げる。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 4 （ 4時間）	障がいを持つ人の暮らしと考え方から、新しい社会のありかたについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・キングさんが描いた絵本を通して、障がいを持つ人の生活について理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・障がいを持つ人の暮らしと考え方を理解しながら、本文内容を読みとることができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・障がいを持つ人について、積極的に正しい知識を得ようとする。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み。 ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・助動詞や進行形を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・障がいを持つ人の暮らしと考えについて理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 5 （ 4時間）	民族衣装を通して、環境や文化への考え方に触れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・神戸にある JICA 関西で実施したクールビズを通して、環境や文化への考え方について理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・環境や文化への考え方を理解しながら、本文内容を読みとることができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・環境や文化への考え方について、積極的に正しい知識を得ようとする。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み。 ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・be 動詞や一般動詞の過去形を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・環境や文化への考え方について理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 6 （4時間）	東日本大震災の被災者と東北楽天の選手たちの絆を取り上げることで、その絆が苦しみを乗り越える力となることを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・大震災後の東北楽天イーグルスの復興活動や、日本シリーズ優勝した原動力について理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・楽天イーグルスの復興活動や、優勝の原動力を理解しながら、本文内容を読みとることができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・楽天イーグルスの復興活動や優勝の原動力について、積極的に正しい知識を得ようとする。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・不定詞を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・楽天イーグルスや東日本大震災について理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 7 (4時間)	手塚治虫の少年時代について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・手塚治虫の自伝風漫画から、彼の少年時代について理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・手塚治虫の少年時代について、その内容を理解し英語で話すことができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・本文内で使用されている表現を使って表現してみる。 ・授業中の発言や活動への取り組み。 ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・受け身と動名詞を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・手塚治虫について理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。

Lesson 8 (4時間)	スウェーデンを取り上げ、北欧の国々の価値観に触れ、日本の高校生活を再度見直すと同時に、気候の違い、文化の違いにも触れ、それらについて理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・氷のホテルについて読み、北欧の暮らしについて理解する。	・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・学習活動への参加状況と意欲。 ・課題などの提出状況とその内容。
		「外国語表現の能力」			
		・北欧の国々と日本を比較し、気候や文化の違いについて理解し、英語で話すことができる。	・自分の意見や事実を英語で表現したり、説明したりしようと努力しているか。	・本文の内容について理解する。	・スピーチや英作文。 ・授業中の発言や活動への。取り組み ・英語で自分の考えなどを簡潔に表現。
		「外国語理解の能力」			
		・現在完了形の意味と用法を理解し、英語で話すことができる。	・本文中や教員が発する、左項目の文法を理解する。	・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや内容理解に努めているか。	・ターゲット文法と内容理解。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・北欧の国々の価値観、気候、文化について理解を深める。	・日常生活を英語で書いてみることで、表現する力を身につける。	・英語でペアまたはグループごとに対話ができているかを観察する。	・左項の確認。